

# 自己点検・自己評価報告書

国際外語学院

令和4年4月28日作成

## 1. 理念・教育目標

### ・教育理念

本学院は、外国人に対する日本語の教育を通じて、日本の社会、歴史、文化、そして日本人に対する理解を深め、同時に国際交流と相互理解を図り、平和な未来世界の建設とより多くの人々の平和な暮らしを作り上げていくことを究極の目的とする。

### ・教育目標

学生一人ひとりの能力と個性に応じた進路指導や就職指導を行い、コミュニケーション能力を高め、国際社会で活躍できる人材を育成する。

### ・評価 各項目の評価方法は4段階評価とする。

4：達成している 3：概ね達成している 2：達成に向けて努力している 1：達成されていない

	評価項目	評価
1-1	理念目的・教育人材像は定められているか	④ . 3 . 2 . 1
1-2	学校の特色は何か	④ . 3 . 2 . 1
1-3	学校の将来構想を抱いているか	④ . 3 . 2 . 1
1-4	理念に基づく教育が行われているか	④ . 3 . 2 . 1

<現状と課題> 達成されている。

## 2. 学校運営

	評価項目	評価
2-1	日本語教育機関の告示基準に沿った運営体制をとっているか	④ . 3 . 2 . 1
2-2	事業計画は定められているか	④ . 3 . 2 . 1
2-3	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	④ . 3 . 2 . 1
2-4	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	④ . 3 . 2 . 1
2-5	意思決定システムは確立されているか	④ . 3 . 2 . 1
2-6	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ . 3 . 2 . 1

<現状と課題> 達成されている。

### 3. 教育活動

	評 価 項 目	評 価
3-1	カリキュラムは体系的に編成されているか	④ . 3 . 2 . 1
3-2	授業評価の実施・評価体系はあるか	④ . 3 . 2 . 1
3-3	目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ . 3 . 2 . 1
3-4	成績評価の基準は明確になっているか	④ . 3 . 2 . 1
3-5	教育内容および教育方法について教員間で共通理解が得られているか	④ . 3 . 2 . 1

#### <現状と課題>

入学時にレベルチェックテストを行い、学生のレベルに合ったクラス編成を行っている。入学後は定期試験、授業態度、出席状況により成績評価を行っている。また、成績評価基準については入学時のオリエンテーション時に学生が理解できる言語で周知している。

### 4. 教職員

	評 価 項 目	評 価
4-1	教育目標達成に必要な教員の知識および資質を明示しているか	④ . 3 . 2 . 1
4-2	教育の質の向上のための取組を行っているか	4 . ③ . 2 . 1
4-3	教員間で教育理念・目的の共有がなされているか	④ . 3 . 2 . 1
4-4	教員の能力、経験などを勘案し適切な教員配置を行っているか	④ . 3 . 2 . 1

#### <現状と課題>

新型コロナウイルス感染拡大により、全体ミーティング等は行わなかったが、教務主任を中心に講師其々と連携を取り合い、教育の質の向上に向けた取り組みを行った。

### 5. 学生支援

	評 価 項 目	評 価
5-1	就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	④ . 3 . 2 . 1
5-2	学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	④ . 3 . 2 . 1
5-3	学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	④ . 3 . 2 . 1
5-4	日本社会を理解するための取組を行っているか	④ . 3 . 2 . 1

5-5	寮や住居環境への支援は行われているか	④ . 3 . 2 . 1
5-6	アルバイトに関する指導や支援を行っているか	④ . 3 . 2 . 1
5-7	重篤な疾病や障害のあった場合の対応、交通事故等の相談体制を整備しているか	④ . 3 . 2 . 1
5-8	火災・地震などの災害発生時の避難方法の周知、避難訓練を定期的に行っているか	④ . 3 . 2 . 1

<現状と課題>

定期試験終了後に専任教員、教務主任が学生面談を行い、進路や生活、アルバイトに関する調査、指導を行っている。校外学習の一環として防災館へ行き、地震体験や災害時の対応などを学んだり、校内での避難訓練も行っている。

## 6. 入国・在留に関する学生指導・支援

	評価項目	評価
6-1	学生募集活動は、適正に行われているか	④ . 3 . 2 . 1
6-2	入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか	④ . 3 . 2 . 1
6-3	適正な定員数および在籍者数となっているか	④ . 3 . 2 . 1
6-4	入管法上の留意点について周知を行い、法令違反とならないよう指導を行っているか	④ . 3 . 2 . 1
6-5	在留に関する学生の最新情報を正確に把握しているか	④ . 3 . 2 . 1

<現状と課題>

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、現地への渡航ができないため、オンラインによる学校説明や入学者選抜を行った。選抜にあたっては、面接時に日本語能力、学習意欲、経費支弁能力等を確認している。入学後のオリエンテーションにて入管法上の留意点や日本の法令、生活上のルール等について周知している。

## 7. 財務

	評価項目	評価
7-1	財務状況は中長期的に安定しているか	④ . 3 . 2 . 1
7-2	予算・収支計画の有効性および妥当性が保たれているか	④ . 3 . 2 . 1
7-3	財務について会計監査が適正に行われているか	④ . 3 . 2 . 1

<現状と課題>

顧問弁護士、公認会計士と連携し、適正に会計監査が行われている。  
今年度は新型コロナウイルス感染拡大により、入学者数が大幅に減少したため財務状況にも若干の影響を及ぼした。

## 8. 法令順守

	評 価 項 目	評 価
8-1	法令、設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	④ . 3 . 2 . 1
8-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ . 3 . 2 . 1
8-3	出入国在留管理局、その他の関係官公庁への報告を滞りなく行っているか	④ . 3 . 2 . 1

<現状と課題> 達成できている。

## 9. 地域貢献

	評 価 項 目	評 価
9-1	資源・施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 . 3 . ② . 1
9-2	学生のボランティア活動への支援を行っているか	4 . 3 . ② . 1

<現状と課題>

今年度はコロナウイルス感染拡大により、積極的な地域貢献やボランティア活動は行えなかった。感染状況等に応じて、ボランティア活動への参加など検討していきたい。